



甲府盆地の夜景

(山梨県)

役立ち情報

- ◆撮影スポット 笛吹川フルーツ公園、市川三郷みたまの湯など
- ◆アクセス 笛吹川フルーツ公園—JR山梨市駅から車で7分、中央自動車道一宮御坂ICから約12km。市川三郷みたまの湯—JR甲斐上野駅からタクシーで約10分、中央自動車道甲府南ICから約10分
- ◆周辺の見どころ 舞鶴城公園、昇仙峡、武田神社など武田信玄ゆかりの施設
- ◆名物 ブドウ、桃、ナシ、ワイン、ほうとう。ほうとうは、小麦粉を練ったうどん状のめんと野菜をミソで煮込んだ郷土料理
- ◆問い合わせ 甲府市観光協会 ☎055・226・6550

温かい生活の明かり



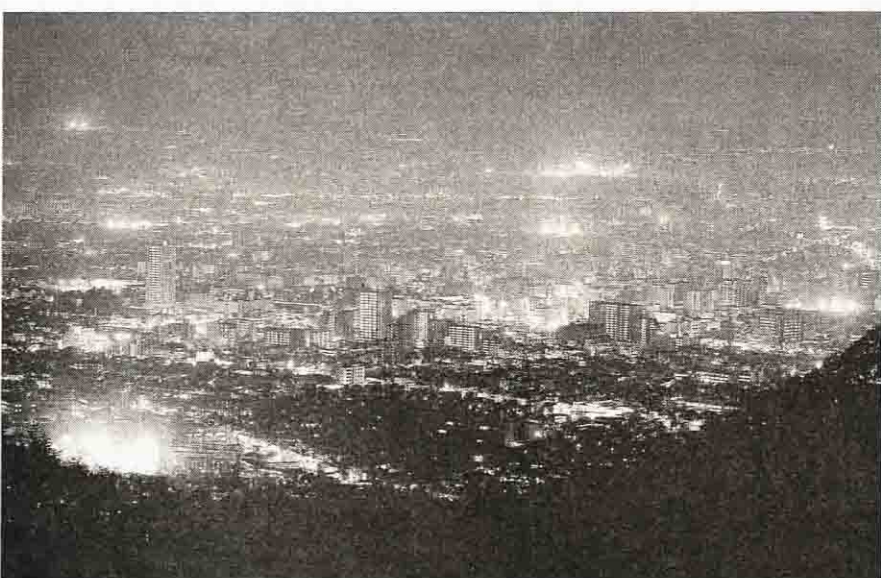
笛吹川フルーツ公園の最上部にあり、甲府盆地を一望できる日帰り温泉入浴施設「フルーツパーク赤松の湯ぷくぷく」総務部長・有賀啓子さん(60)

都会のネオンと違い、温かいオレンジ色の生活の明かりが広がる光景は、いつ見ても心がじわっと温かくなります。夕方は夜景と富士山の両方が楽しめるので、温泉につかりながら雄大な景色を楽しんでもらいたいと思います。

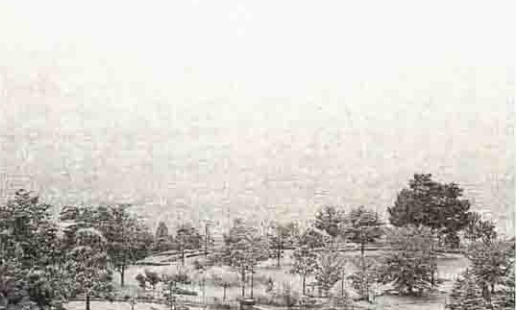
山に囲まれた「宝石」

キフキラと揺れ始めた。
甲府盆地の夜景は、甲府

市周辺の高台に上れば、その三大夜景に選ばれている。それぞれに個性豊かな夜景をフルーツ公園は、夜景が楽しめる。甲府市北部の和田峠や、同市と山梨市の境



①暗闇に輝く市街地の明かりは宝石をちりばめたような輝き(甲府市で)
②笛吹川フルーツ公園。首都圏から大勢の若者が訪れる(山梨市で)



圏から夜景目当てに訪れる若者たちが増えたという。山梨県観光部の青島洋和さんによると、新日本三大夜景に選ばれて以降、人気が高まり、夜景ツアーを企画する旅行会社も出始めたという。

市川三郷町の温泉「みたまの湯」からは、露天風呂につかりながらの夜景が印象的だ。夕焼けを見た後、日が落ちると周りの山の黒

からの家族連れやカップルが増えている。

「夜景といたら甲府」。甲府盆地ナイトツアーを考える会代表の内藤有一さん(67)は、「このイメージを定着させ、いつか甲府の街が観光客でにぎわうようになればと願っています」と、市民レベルで観光資源の活用に取り組んでいる。昨年11月には、不定期にバスツアーを企画。甲府や静岡県の商工会議所などと合同で(甲府支局 柳瀬裕之)

平成百景

読売新聞は、旅行プラン「四季の島 35の道」を募集中。8月末締め切り。大賞には、スバル新型レガシィ ツーリングワゴンが贈られる。詳細は、ヨミウリ・オンライン (<http://www.yomiuri.co.jp/feature/heisei100/35road.htm>) を参照。

冊子「応募手引&平成百景紹介」を希望する方は、自宅の郵便番号、住所、氏名を記入し、140円切手を張った返信用封筒(縦33cm以上、横24cm以上)を同封の上、〒103・8601 郵便(株)日本橋支店留 読売新聞「四季の島 35の道 応募手引」係まで。先着順で1冊ずつ贈呈。